

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年1月5日(2023.1.5)

【公開番号】特開2022-58255(P2022-58255A)

【公開日】令和4年4月11日(2022.4.11)

【年通号数】公開公報(特許)2022-064

【出願番号】特願2021-158620(P2021-158620)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/46(2006.01)

10

A 6 1 Q 5/02(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/46

A 6 1 Q 5/02

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月21日(2022.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

次の成分(A)及び(B)：

(A)平均二重結合位置が3.9位以上4.5位以下である炭素数16の原料オレフィンをスルホン化してなる、炭素数16の内部オレフィンスルホン酸又はその塩

(B)カチオン性ポリマー

を含有し、成分(A)の含有量と成分(B)の含有量との質量比((A)/(B))が1以上500以下である毛髪用洗浄剤組成物。

30

【請求項2】

成分(A)を形成する炭素数16の原料オレフィンにおける平均二重結合位置が、4.0位以上4.4位以下である請求項1に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項3】

スルホン酸基が1位以上4位以下に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分(A)中に40質量%以上75質量%以下である請求項1又は2に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項4】

スルホン酸基が2位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分(A)中に10質量%以上35質量%以下である請求項1~3のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

40

【請求項5】

スルホン酸基が3位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分(A)中に5質量%以上30質量%以下である請求項1~4のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項6】

スルホン酸基が4位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分(A)中に15質量%以上30質量%以下である請求項1~5のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項7】

50

成分( A )の含有量が、0.01質量%以上30質量%以下である請求項1～6のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

**【請求項8】**

成分( B )が、カチオン化ポリガラクトマンナン、カチオン化ヒドロキシアルキルセルロース、ジアリル四級アンモニウム塩重合体、及び架橋型カチオン性ポリマーから選ばれる1種又は2種以上である請求項1～7のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

**【請求項9】**

成分( A )中における、内部オレフィンスルホン酸又はその塩のヒドロキシ体の含有量と内部オレフィンスルホン酸又はその塩のオレフィン体の含有量との質量比(ヒドロキシ体/オレフィン体)が、50/50～100/0である請求項1～8のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。10

**【請求項10】**

成分( B )の含有量が、0.01質量%以上10質量%以下である請求項1～9のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

**【請求項11】**

成分( A )の含有量と成分( B )の含有量との質量比((A)/(B))が、5以上100以下である請求項1～10のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

**【請求項12】**

スルホン酸基が1位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分( A )中に3.0質量%未満である請求項1～11のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。20

**【請求項13】**

成分( C )が炭素数16以外の内部オレフィンスルホン酸又はその塩を含み、かつ内部オレフィンスルホン酸又はその塩の総量に対する成分( A )の含有量の質量比((A)/((内部オレフィンスルホン酸又はその塩の総量)))が0.95以上である請求項1～12のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

**【請求項14】**

予め毛髪を水で湿らせ、請求項1～13のいずれか1項に記載の毛髪用洗浄剤組成物を毛髪に塗布して洗浄した後、水ですすぐ、毛髪の洗浄方法。

**【請求項15】**

毛髪用洗浄剤組成物において、次の成分( A )及び( B )：  
 ( A )平均二重結合位置が3.9位以上4.5位以下である炭素数16の原料オレフィンをスルホン化してなる、炭素数16の内部オレフィンスルホン酸又はその塩  
 ( B )カチオン性ポリマー  
 を含有させ、成分( A )の含有量と成分( B )の含有量との質量比((A)/(B))を1以上500以下とする、毛髪用洗浄剤組成物の低温安定化方法。30